

「小柴貯油施設跡地利用基本計画」を策定しました

～基本計画に対する市民意見募集を行います～

平成 17 年 12 月 14 日に返還された旧小柴貯油施設については、平成 19 年 3 月に策定した「横浜市米軍施設返還跡地利用行動計画」において、都市公園（開港 150 周年の森）として整備することを掲げました。

19 年度は、現地の動植物類の生息状況等の調査とともに、公園整備に向けた検討を進め、今回、跡地利用基本計画をまとめました。

今後、公園の実施計画を策定していくに当たって、基本計画に対する市民の皆様のご意見を募集します。

1 小柴貯油施設跡地利用基本計画の概要

1 基本計画の構成

「基本計画」は、旧小柴貯油施設の現況や立地環境を整理するとともに、公園のコンセプトやゾーニングなど跡地利用の基本的な考え方をまとめたものです。「1 旧小柴貯油施設の概況」から「8 今後のスケジュール」までの 8 項目で構成しています。

2 跡地利用の基本的な考え方

市民参加による森づくりを進め、跡地全体を都市公園「開港 150 周年の森」として整備します。現在の緑を保全すると共に失われた緑を再生します。
環境行動の支援やきっかけづくりに関する機能の導入を検討します。
芝生広場や水辺空間など、現在の環境を活かした多目的な空間づくりを進めます。
太陽光などの自然エネルギーを積極的に導入します。

2 市民意見募集の概要

1 募集期間

平成 20 年 5 月 2 日（金）から 6 月 13 日（金）まで（当日消印有効）

2 リーフレット配布場所

市民情報センター、各区役所広報相談係

金沢区内の PR ボックス（地区センター、コミュニティハウス、主要駅等）

リーフレットは、都市経営局基地対策課のホームページでもご覧いただけます。

（基地対策課ホームページ <http://www.city.yokohama.jp/me/keiei/kichitaisaku>）

3 意見の提出方法

リーフレット付属の葉書を投函いただくか、基地対策課ホームページからご意見をお寄せ下さい。ホームページでの受付は 5 月 2 日（金）から開始します。

4 問い合わせ先

都市経営局基地対策課 電話（045）671-2168

〒231-0017 横浜市中区港町 1-1

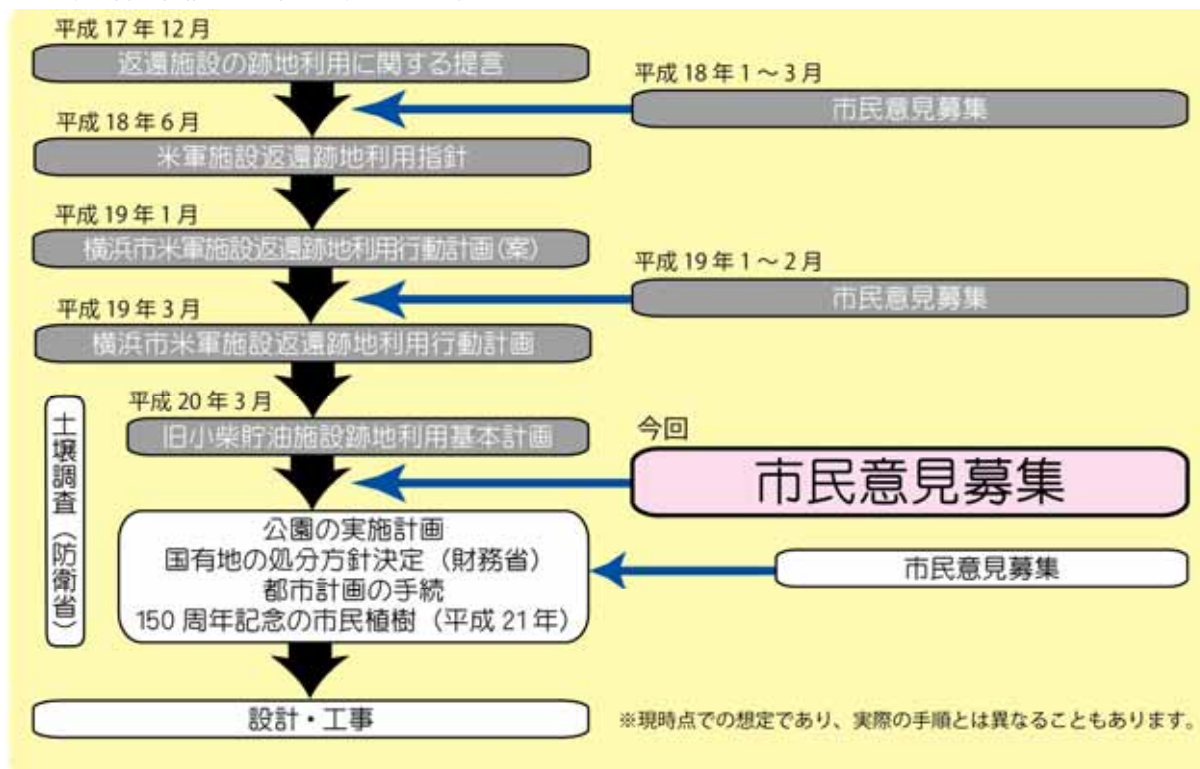
旧小柴貯油施設の概要

- 接收年月日 昭和23年10月3日
 返還年月日 平成17年12月14日
 所在地 金沢区柴町、長浜、幸浦二丁目、並木三丁目
 面積 52.6ha (国有地97%、民有地2%、市有地1%)
 経過 昭和23.10.3 旧日本海軍の施設を米軍が接收
 昭和56.10.13 6号タンクが爆発し、火災が発生
 平成16.10.18 日米合同委員会で、一部(約10ha)返還の方針が合意された
 平成17.10.18 日米合同委員会で、小柴貯油施設の陸地部分全域及び制限水域の一部に係る返還予告等が合意された
 平成17.12.14 陸地部分全域と制限水域の一部が返還された



旧小柴貯油施設

跡地利用検討の経緯と今後の進め方



米軍施設返還跡地利用指針(平成18年6月)

- 緑のオープンスペース、市民レクリエーション空間
- 魅力的な景観の保全
- 広域機能の立地

横浜市米軍施設返還跡地利用行動計画(平成19年3月)

- 市が都市公園として整備します。
- 「開港150周年の森」として記念植樹等市民参加の森づくりを進めます。
- 首都圏の環境再生の拠点としての整備のあり方を検討していきます。